

情報公開文書

研究課題名	気胸術後 20 年で発症した鎖骨下動脈出血の 1 救命例
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>呼吸器外科</u> <u>副部長</u> 氏名 <u>小林 宣隆</u>
研究期間	承認日 ～ 2019 年 9 月
研究の概要	(概要) 左気胸術後 20 年で発症した左鎖骨下動脈からの出血は極めて稀な病態であると考えられる。今回この症例についてケースレポートとして報告するため、カルテデータや画像所見等を用いて後方視的研究を行う。
試料・情報	(試料・情報の項目) カルテデータ、血液検査データ、画像検査データ
研究対象者	気胸術後 20 年で発症した鎖骨下動脈出血症例 1 例 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目22番1号 長野赤十字病院 所属 <u>呼吸器外科</u> 氏名 <u>三浦 健太郎</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439